

# 1 河川の現況

長野県には、日本海に注ぐ信濃川、姫川、関川と太平洋に注ぐ天竜川、木曾川、富士川、矢作川、利根川の8水系があり、一級河川は739河川で、総延長が5,111.0kmになります。

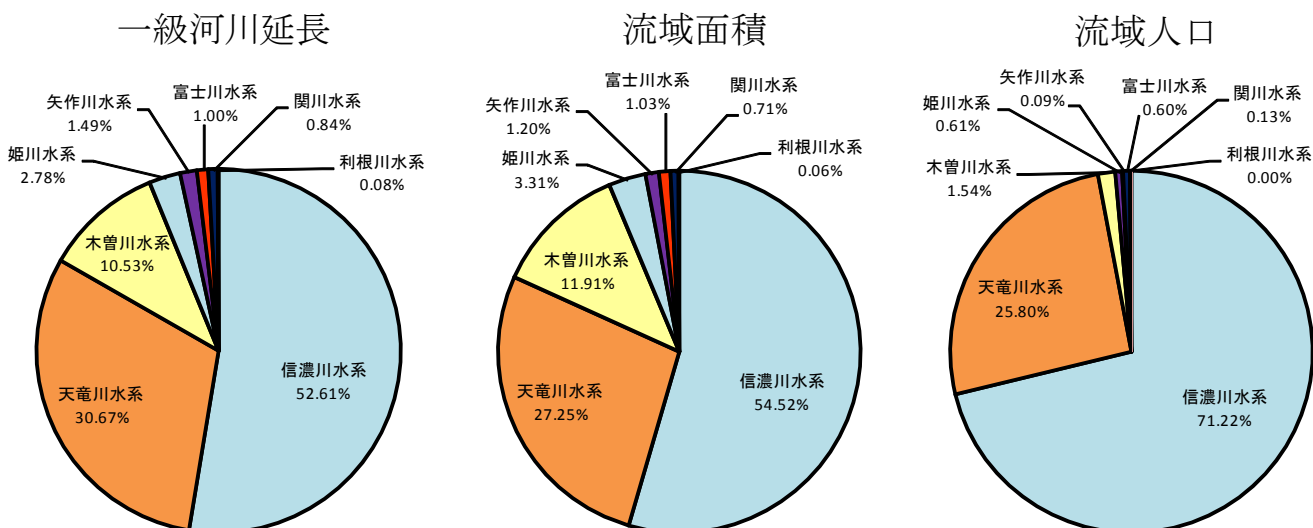
急峻な地形や脆弱な地質といった自然条件に加え、都市化の進展といった土地利用の変化により流域保水力が低下したことから、毎年のように水害が発生しており、最近5ヵ年（平成22年～26年）の河川災害は、年平均69箇所、16億1,100万円余に及んでいます。

県管理河川の延長4,802.7kmのうち改修が必要な延長は2,194.5kmあり、平成26年度末の整備率は38.62%となっています。

## 【河川の現況】

水系名	一級河川						流況の状況	
	県管理河川		直轄（国交省）管理河川		合計		流域面積 (km <sup>2</sup> )	流域内人口 (人)
	河川数	河川延長 (km)	河川数	河川延長 (km)	河川数	河川延長 (km)		
信濃川	337	2,547.6	5(1)	141.3	338	2,688.9	7,409.2	1,564,153
天竜川	279	1,409.8	9(1)	157.9	280	1,567.7	3,703.8	566,616
木曾川	71	531.7	1(0)	6.4	71	538.1	1,618.5	33,823
姫川	23	142.1	—	—	23	142.1	450.1	13,484
矢作川	12	73.4	1(0)	2.7	12	76.1	162.8	1,941
富士川	7	51.3	—	—	7	51.3	140.0	13,143
関川	7	42.9	—	—	7	42.9	96.8	2,908
利根川	1	3.9	—	—	1	3.9	8.7	46
合計(8水系)	737	4,802.7	16(2)	308.3	739	5,111.0	13,589.9	2,196,114

(注) 1 直轄河川の( )は、延長のすべてが直轄管理であるものの河川数です。河川数の合計は県管理河川数とこの( )数字との和です。  
 2 河川数、延長は、平成22年度末の長野県集計値です。  
 3 流況の状況は、平成17年度末を基準年とした第9回河川現況調査結果から算出しました。



【長野県主要河川図】

